

平成25年度

事業報告書

公益目的事業

- 公 1 ビタミン・バイオフィクター及びこれらに関連する研究を行っている
 機関や学会に対して研究費等の助成を行う事業

- 公 2 ビタミン及びバイオフィクター等に関する知識を普及する事業

公益社団法人ビタミン・バイオフィクター協会

公益目的事業

公 1 ビタミン・バイオフィクター及びこれらに関連する研究を行っている機関や学会に対して研究費等の助成を行う事業

1. 助成事業

研究助成金の交付機関の活動報告

イ. ビタミンB研究委員会

研究協議会開催 4回 ・シンポジウム

(第432回5月16日・東京、第433回8月30～31日・兵庫、第434回11月2日・名古屋
第435回平成26年2月1日・大阪、シンポジウム 平成26年1月31日・大阪)

ロ. ビタミンC研究委員会

研究委員会開催 3回

(第141回7月20日・東京、第142回11月16日・東京、 第143回平成26年3月8日・東京)

ハ. 脂溶性ビタミン総合研究委員会

研究委員会開催 4回

(第339回7月5日・京都、第340回9月27日・東京、第341回12月6日・奈良
第342回平成26年3月14日・東京)

ニ. 日本ビタミン学会

○ 学会誌「ビタミン」年11回刊行等

○ 日本ビタミン学会第65回大会開催

会 場 : 一橋大学・一橋講堂(旧 学術総合センター)
〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋2-1-2

開 催 日 : 平成25年5月17日(金)～18日(土)

大会委員長 : 新井 洋由(東京大学大学院薬学系研究衛生科学・教授)

第1日目 (5月17日)

特別講演 (敬称略)

「ビタミンEの臨床的意義」 玉井 浩

教育講演

「アルツハイマー病:分子病態から先制医療に向けて」 岩坪 威

シンポジウム 1

「ビタミン研究の新しい息吹」 (敬称略)

オーガナイザー: 阿部 皓一
一瀬 宏

1. ビタミンB群と大規模臨床試験 小山 勝志
2. 胎児の発生や小児の成長、高齢期における
ビタミンCの必要性 石神 昭人
3. ビタミンDと関連タンパク質(CYP, VDR, DBP)の
構造生命科学 山本 恵子
4. 疾患におけるビタミンE濃度調節機構 瀧谷 公隆

第2日目 (5月18日)

シンポジウム 2

(敬称略)

「臨床とビタミン Up-Date」

オーガナイザー: 松浦 知和
瀧谷 公隆

- | | |
|---------------------------------|-------|
| 1. ビタミンKと骨代謝 | 井上 聡 |
| 2. ビタミンAの標的臓器である肝臓の機能と病態 | 汐田 剛史 |
| 3. ビオチンと臨床 | 鈴木 洋一 |
| 4. D-アミノ酸代謝システムをターゲットとした疾患酵素学研究 | 福井 清 |

第1日目 (5月17日)・第2日目 (5月18日)

一般演題 111題

公 2 ビタミン及びバイオフィクター等に関する知識を普及する事業

2. 広報・活動事業

イ. ビタミン・バイオフィクター関係新情報の提供

日本ビタミン学会大会要旨並びに Journal of Nutritional Science and Vitaminology を買上げ、企業会員並びに希望者に配布した。

また当協会の広告をビタミン誌に掲載し、ホームページを充実させ、一般会員募集のための広報活動を行った。

その他新情報の提供として、当協会のホームページを通じて講演会、市民公開講座やシンポジウム等の内容を掲載し参加を促すとともに、広く一般にビタミン・バイオフィクターに関する情報提供や知識啓蒙等を図った。

また、助成機関の委員会や協議会、シンポジウムなどの活動についての情報を一般に公開した。

ロ. 市民公開講座開催

平成25年度日本ビタミン学会市民公開講座開催(共催)

会 場 : カレッジプラザ (秋田市)

開 催 日 : 平成25年10月19日(土)

実行委員長 : 妹尾 春樹(秋田大学大学院医学系研究科細胞生物学・教授)

テ ー マ : ビタミン わかっていること いないこと -基礎研究の大切さ-

参加者数 : 約90名

(敬称略)

- | | |
|--|-------|
| 1. はじめに | 福澤 健治 |
| 2. 肝臓の細胞物語-とくにビタミンAを貯える細胞について | 和氣健二郎 |
| 3. 再生医療、癌治療とビタミンC | 畑 隆一郎 |
| 4. ここまでわかった体内ビタミンネットワーク
- 名わき役のビタミンの働き - | 阿部 皓一 |
| 5. 父を語る -北東北の生んだ薬学界のパイオニア
(青森市名誉市民 石館守三)- | 石館 光三 |
| 6. おわりに | 妹尾 春樹 |

ニ. 事業委託

研究者間の交流及び最新の研究内容などの公開を図るため、ビタミンB研究委員会に下記のような研究協議会とシンポジウムの開催を委託した。また、その内容に関してホームページなどを通じて一般に周知した。

研究協議会

第432回	5月16日	東京・一橋大学・一橋講堂(旧学術総合センター)	世話人 西山 真
第433回	8月30～31日	兵庫・旧制姫路高等学校講堂	世話人 渡邊 敏明
第434回	11月2日	名古屋・ウインクあいち(愛知県産業労働センター)	世話人 吉村 徹
第435回	平成26年 2月1日	大阪・大阪大学中之島センター	世話人 北吉 正人 (武田薬品工業株式会社) 世話人 雨宮 由哉 (第一三共株式会社)

シンポジウム

会 場 : 大阪・大阪大学中之島センター
開 催 日 : 平成26年1月31日(金)
企画・運営 : 福井 清(徳島大学疾患酵素学研究センター センター長)
吉村 徹(名古屋大学大学院 教授)
テ ー マ : ビタミンB群が担う脳内アミノ酸代謝と疾患をターゲットにした次世代学術研究
-ビタミン研究が切り拓く疾患生命科学のフロンティア-
参加者数 : 約70名

ホ. 情報広報

マスコミからのビタミン・バイオフィクターに関する企画、問い合わせなどに正確に対応した。また、一般からのビタミン、バイオフィクター、サプリメントなどに関する質問に対しても迅速に回答した。なお、当協会のホームページの内容を監修した。